

手賀沼公園駐車場地先 外来水生植物駆除作業

主催：手賀沼流域フォーラム実行委員会・美しい手賀沼を愛する市民の連合会

美手連では、毎年手賀沼公園駐車場地先などで、ナガエツルノゲイトウやオオバナミズキンバイを駆除しています。私たち市民が駆除することは、手作業でも定期的に駆除することで、ある程度繁茂を抑制できるのではないかと考え活動しています。また、周辺市民への啓発活動になると考えています。今年度は、別途美手連主催の手賀沼統一クリーンデーでも駆除を行いました。

日時：2021年6月27日（日）10:00～12:00

場所：手賀沼公園駐車場地先（遮光シート設置場所周辺）

参加：手賀沼流域フォーラム実行委員6名（手水協事務局1、手賀沼課2、白井市環境課1、事務局2）

登録ボランティア5名、美手連9名、IVUSA1名（見学） 合計21名



<水中作業班>

- ・ナガエ・オオバナを引き抜き、泥を洗い落とし、買い物かごに入れる。
- ・買い物かごが満杯になったら、路上に陸揚げする。

<陸上作業班>

- ・買い物かごを受け取り、シートに積載する。
- ・ガラ袋に詰め込む。
- ・保管場所（湖上園事務所脇）に集積する。



作業後、道路側は完全駆除



駆除量：ガラ袋 57 袋、不燃ごみ
合計 770 kg



今年もボランティアさん作成の
パネルで通行人に PR

- ・今回クリーンセンターに搬入する積載量を超えたため、沖合のボートが係留してあるマコモ周辺は手をつけることができませんでした。
- ・漂着物から発芽し繁茂しているため、引き抜き、移動は容易にできた。一方、陸上ではシートへの積み上げ、袋詰め作業に追われ、当初人手が足りませんでした。
- ・群落がかなり繁茂し拡大していた。駆除の時期はもっと早い時期で、水位が上がった直後の4月ころが最適でないかと思われます。